

厚生労働省発生食 0527 第 5 号
令和 2 年 5 月 27 日

各

都 道 府 県 知 事
保 健 所 設 置 市 長
特 別 区 長

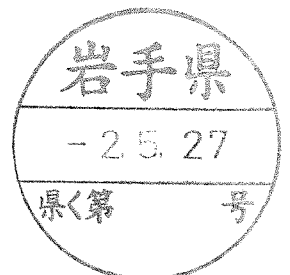
 殿

厚生労働事務次官
(公 印 省 略)

食品衛生月間の実施について

厚生労働省においては、食品衛生管理の徹底及び地方公共団体等におけるリスクコミュニケーションへの取組の充実等を図るため、8月の1か月間を「食品衛生月間」と定めております。

つきましては、本年度も別添のとおり「食品衛生月間実施要領（令和2年度）」を定めましたので、貴職におかれましても、食品衛生月間の趣旨を御理解いただくとともに、関係団体と連携の上、御協力をお願いいたします。



食 品 衛 生 月 間 実 施 要 領

(令和2年度)

1. 趣旨

食品は、国民の生命及び健康に密接な関わりを有し、その衛生の確保及び向上を図ることは、国民が健やかな日常生活を営む上で極めて重要である。

昨年の食中毒発生数については、患者数 13,018 人、事件数については 1,061 件、死者数は 4 人であった。（令和元年確定値）

特に夏期は、例年、カンピロバクター・ジェジュニ／コリ、腸管出血性大腸菌、ぶどう球菌といった細菌による食中毒が多く発生しており、大規模な食中毒事例もしばしば報告されている。

このような状況の中、国民が健康で安心できる食生活を送るためには、食品等事業者はもとより、国民に対する食品衛生思想の普及・啓発、食品の安全性に関する情報提供及びリスクコミュニケーションの推進並びに食品等事業者のコンプライアンスの徹底を通じた食の安全の確保を図ることが必要不可欠である。

このため、本年度においても、8月を食品衛生月間と定め、全国的に食品衛生思想の普及・啓発をより一層強力に推進するものである。

2. 実施機関

(1) 主催

厚生労働省、都道府県、保健所設置市及び特別区

(2) 後援

文部科学省、農林水産省及び消費者庁に申請

(3) 協賛

公益社団法人日本食品衛生協会、一般財団法人日本公衆衛生協会、
独立行政法人国民生活センターに申請

3. 実施期間

令和2年8月1日（土）から同月31日（月）までの1か月間

4. 実施目的

食中毒事故の防止と衛生管理の向上を図るため、食品等事業者及び消費者に対し、食品衛生思想の普及・啓発、食品の安全性に関する情報提供及びリスクコミュニケーションの推進を図ることを目的とする。

5. 実施方法

(1) 厚生労働省

地方公共団体その他関係団体との連携・強化を密にして、食品衛生月間の全国的な推進を図ることとし、次に掲げる事項を行う。

- ア 報道機関等への情報及び資料の提供
- イ 目的達成のために必要な広報活動の実施
- ウ 食品等事業者等が参加する懇話会への講師派遣等の実施

(2) 都道府県、保健所設置市及び特別区

都道府県、保健所設置市及び特別区は、関係団体等と連携・強化を密にして地域の実情に即した実施計画を作成し、次に掲げる事項を行う。

- ア 報道機関等への情報及び資料の提供
- イ 目的達成のために必要な広報活動の実施
- ウ 食品衛生監視員による監視及び指導の強化並びに食品衛生法規の遵守及び食品衛生思想の普及
- エ 営業者及び消費者に対する食品取扱施設の見学会の実施
- オ 営業者及び消費者に対する講習会の実施
- カ 臨時食品衛生相談室の開設
- キ 消費者等が参加する懇話会、意見交換会又は連絡協議会等の実施
- ク その他

(3) 公益社団法人日本食品衛生協会

- ア ポスターの作成及び配付
- イ 夏期に多発する細菌性食中毒等の予防を目的とした、食品衛生指導員による食品等事業者への自主的な衛生管理に関する指導・相談の強化・充実及び食品衛生思想の普及
- ウ 食品等事業者等が参加する懇話会等の実施
- エ その他

上記の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に最大限配慮した上で、適切に対応すること。

薬生食企発 0527 第 1 号
令和 2 年 5 月 27 日

各 $\left(\begin{array}{c} \text{都 道 府 県 知 事} \\ \text{保 健 所 設 置 市 長} \\ \text{特 別 区 長} \end{array} \right)$ 殿

厚生労働省医薬・生活衛生局
生活衛生・食品安全企画課長
(公 印 省 略)

食品衛生月間の終了後の報告について

食品衛生月間の実施については、本日付けで厚生労働事務次官から依頼したところですが、同月間終了後、同月間において実施した事項及びその結果、住民の関心の程度並びに今後の同月間の実施に当たって参考となる事項等を令和 2 年 10 月末までに当職宛て報告願います。

なお、集計の都合上、報告に当たっては別紙様式に記載したものを併せて添付願います。
また、リーフレット等を作成した場合は、参考までにその資料も添付願います。

〒100-8916

東京都千代田区霞が関 1-2-2

厚生労働省医薬・生活衛生局

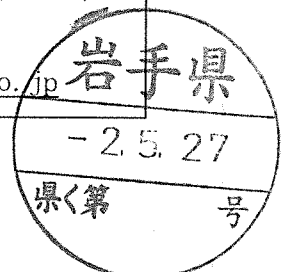
生活衛生・食品安全企画課

指導係 三津 拓夢

T E L : 03-5253-1111 (内線 2492)

F A X : 03-3503-7965

E-mail: shokukikaku@mhlw.go.jp



食品衛生月間 事業実施内容一覧

※実施した事業について、「実施の有無」欄に○をご記入下さい。

実施内容		実施の有無
一日食品衛生監視員・指導員の実施		
臨時・移動食品衛生相談所の開設		
食品取扱施設の見学		
消費者に対する講習会等の実施		
営業者に対する講習会等の実施		
営業者に対する検便の実施		
営業者に対する情報提供（FAX等）		
食品衛生指導員による巡回指導の強化		
食品衛生監視員による重点監視・指導		
報道機関に対する情報提供		
広報活動	テレビ・ラジオ・有線放送等による	
	新聞又は広報誌による	
	自動車等の利用による	
	ポスター・チラシ等による	
	垂れ幕・のぼり・立看板等による	
	防災無線、街頭での放映等による	
	ホームページによる	
食中毒警報・注意報の発令（气象台と協力等）		
食品衛生パネルの展示（展示会等）		
街頭啓発活動、パレード等の実施		
消費者等の参加による意見交換会等の実施		
その他（モデル地区・自主検査の推進等）		